

2019年11月18日
九州電力株式会社

**玄海原子力発電所 緊急時対策棟
工事計画認可申請の準備状況について**

- 玄海の緊急時対策棟の工事計画認可申請については、2017年1月の原子炉設置変更許可受領後、工事計画認可申請の準備を進めてきました。
- 先行する川内の同施設の工事計画認可申請に係る審査において、多くの課題や議論があったことから、川内の確定した内容を玄海の詳細設計にしっかりと反映し、玄海の工事計画認可申請を行うことを、川内の補正申請の必要性が顕在化する中で決めました。
- 同申請の準備については、本年6月3日の工事計画認可を得て川内の詳細設計が確定したため、その内容を反映し、玄海の配置設計や耐震設計等を本格的に行っています。
- なお、具体的な川内での主な課題は以下のとおりであり、本内容については玄海にも反映します。
 - ・ 対策要員の被ばく評価条件の見直し
 - ・ 耐震評価対象設備の追加
- 今後の工程については、別紙のとおり計画しており、2020年度のできるだけ早い時期に、工事計画認可申請を行えるよう準備を進めてまいります。

以 上

玄海原子力発電所 緊急時対策棟に係る工程

		2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
主要工程	変更前	(2016年1月許可受領時) ↓	▼ 1/18許可受領	工認準備 工認審査	本体工事 ▼ 12月竣工				
	変更後		(2019年11月) ↓	▼ 1/18許可受領	工認準備 工認審査	(6/3 川内工認受領) 審査内容の反映	工認審査	本体工事 9月竣工 ▼	